

視聴覚教育

NO. 442

発行日
30.7.1

編集・発行

岡崎市 A V L

編集協力

現職研修委員会
学 習 情 報 部

これ知ってる！？ 「http」と「https」

「https」で始まる URL は、サイトとのやり取りに「SSL/TLS」という暗号が使われる。このため「s」の1文字が付くだけで、より安全なサイトとなっている。「https」の URL ウィンドウには、鍵のアイコンが表示され、そこからサイトの安全性が確認できる。

新しい社会を生きる

現職研修委員会学習情報部長 小田 哲也

長雨の夕方、アスファルトで雨粒がはじける様子を見ながら、横断歩道の信号が変わるのを待っていた。信号が青になったので、歩き出そうとしたその瞬間、自動車が横断歩道を横切った。私以外の通行人にも水をかけたその車は、スピードを出して走り去っていった。

青信号の横断歩道は、歩行者にとってセキユアな区域だろう。しかし交通規則で定められて安全だと思っても、改めて安全を確かめてから渡らなくてはならない。「石橋をたいて渡る」ようなことは、まだまだ必要だろう。

若い頃に受けた研修会で「道路整備と情報ネットワーク整備は似ている」と聞いた。自動車の通る場所と歩行者が通る場所が分かれ、信号で交通整理をしている。一方通行や進入禁止など制限もある。ネットワークの中にもそういった機能を備えた機器で、情報の交通整理をし、利用者が、ルールやモラルを守って使っている。中学校新学習指導要領の技術分野の「D情報

の技術」には、「生活や社会における問題を、ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミングによって解決する活動を通して指導する」とある。そして「情報セキュリティの理解」「安全・適切なプログラムの制作」と続く。授業時間数の少ない技術分野で、「双方向コンテンツのプログラミング」を始め、

これだけの内容は、難易度が高い。小学校の低学年から、交通ルールやマナーを学ぶように、情報モラル指導も計画的に実施してきた。新学習指導要領で、小学校でのプログラミング学習が、中学校の技術分野の学習と系統性を持って行われることで、高度で創造的な学習が実現できる。先月十七日、文部科学省は、二〇二四年からの大学入試に「情報」を出題教科に入れるための検討を始めると発表した。本格的な「情報」の学習の骨子ができた。

自動車の技術革新はめざましく、衝突防止、高出力のモーター等の開発が進んでいる。二年後には、自動運転が実用化されるとの報道もある。石橋をたいて確認しなくても AI に任せる。人は創造力を駆使して、新しい技術・文化を生み出していく社会が、数年後にやってくる。

Ⅱ視聴覚教育あれこれⅡ

●パナソニック教育財団による実践研究助成

「パナソニック教育財団実践研究助成」は、視聴覚・情報通信メディアを効果的に活用し、教育課題の改善に取り組む実践的な研究計画について助成されるものです。今年度の岡崎市における実践研究助成先は次のとおりです。

・第44回（平成30年度）実践研究助成先

【一般】

竜谷小学校

岡崎市情報教育推進委員会

●各種実践研究助成の紹介

・ICT夢コンテスト（九月二十日締切）

・東書教育賞（十月二十日締切）

・パナソニック教育財団実践研究助成（例年一月下旬締切）

●各種コンクールの紹介

・アジア国際子供映画祭（八月三十一日締切）

・IPA「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」（九月七日締切）

・ふるさと岡崎メディアコンクール（例年十二月月上旬締切）

・キューブ活用コンテスト（一月四日締切）

・パナソニックKWN日本コンテスト（一月十一日締切）

・日本こども映画コンクール（例年一月月上旬締切）

・愛知県自作視聴覚教材コンクール（例年一月月上旬締切）

・ジェイアール四国コミュニケーションウェア「コラボミュージアムCity作品づくりコンテスト」（例年一月中旬締切）

・RISO「プリントコミュニケーション」（例年三月三十一日締切）

ひろば」

実践報告Ⅱ

「タブレット端末を活用した算数科の授業」

男川小学校 萩原光彦

四年生の算数科には、問題を読み取り、解答に必要な数値を見付けて問題を解く「よみとる算数」という単元がある。文章中から必要な数値を探す過程で、子供たちがより対話的に学ぶ授業が行えないかと考え、本実践に取り組んだ。

まず、子供が問題の内容を正確に理解できるようにするため、タブレット端末を使用した。教科書に書かれた長い問題文を児童のタブレット端末に転送し、ペアで読ませた。タブレット端末では線を引いたり、文字の色を変えたりすることが簡単にできる。子供たちは互いに話し合いながら、大切な数値を明らかにした。

次に、短焦点プロジェクタで児童のタブレット端末の画面を映し出した。必要な数値に線を引いたり、文字の色を変えたりすることで、子供たちは見付けたことを分かりやすく、自信をもって説明できた。

また、聞く側も、必要な情報に線や色書き込まれていくため、大切な数値を視覚的に捉え、問題の内容を正確に理解した。



この学習の振り返りで、児童は「今までは説明するのが難しかったけど、思ってたより発言しなかったけど、タブレットを使うと、説明しやすくて楽しい」と感想を書いた。自分の考えを構築する際や、考えを表現し説明する際にも、タブレット端末の活用は有効な手だてになることが、実践を通して実感できた。

Ⅱレッツ・トライ！ICTⅡ

今回紹介するICT

「IF関数を使ってデータ管理」

表計算ソフトでは、様々な関数を使うことで、計算処理を楽に行うことができる。とても難しいものと考えられるかもしれないが、数式の意味が分かれば便利に使うことができる。今回は、「IF」を使った関数を紹介する。

「IF」は一定の条件を満たした場合に、セルに何を表示させるか、指示を出すことができる。例えば、「90以上」という条件を満たす場合、「指定したセルの数値を表示」させることができる。

さらに条件を満たさない場合は空欄、という指示も出すことができる。

これを応用すると、一定の数値以上の値を自動的に集約することができ、成績処理等の場面でとても便利だ。他にも、条件を満たすセルの数を数える「COUNTIF」などの関数もある。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	O	P	Q	R	S	T	U	AA
1			漢字コンクール【0年生】	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回			漢字①	漢字②	漢字③	漢字④	漢字⑤		
2											漢字コンクール 合格者名簿						
3			姓	名	前						第1回	第2回	第3回	第4回	第5回		
4	1	1	豊富太郎	97							豊富太郎						
5	2	1	豊富二郎	41													
6	3	1	〇〇〇〇	84													
7	4	1	〇〇〇〇	74													
8	5	1	〇〇〇〇	57													
9	6	1	〇〇〇〇	76													
10	7	1	豊富三郎	100													
11	8	1	豊富四郎	99													
12	9	1	〇〇〇〇	55													
13	10	1	〇〇〇〇	100													
14	11	1	〇〇〇〇	97													

例えばP4のセルで説明すると
`=IF(D4>90, C4, "")`
 もし(D4が90点より多ければ、あてはまればC4の値を表示、そうでなければ空欄)という意味です。

90点以上なのでC7の値(名前)が自動的に

数式入力後、ココを押しながら下にドラッグをすると、この列に自動的に数式が作られます。

(豊富小 学習情報主任 海藤 健児)

ライブラリーだよ

●平成30年度「親子映画会」のお知らせ
 今年度から事前申込が必要になります

〈上映日〉

・7月22日(日)

午前 南部市民センター
 午後 岩津市民センター

・7月29日(日)

午前 矢作市民センター
 午後 東部市民センター

・8月5日(日)

午前 大平市民センター
 午後 額田市民センター

・8月19日(日)

午前 六ツ美市民センター
 午後 中央市民センター

〈上映時間〉

・午前の部 午前10時～11時30分

・午後の部 午後2時～3時30分

〈上映作品〉

・ちびまる子ちゃん 宝さがしゲーム

・10ぴきのかえるのなつまつり

・ジャックとまめの木

・ムーミン はばたけペガサス

・吉四六どん

・アンパンマンとばいきんまん

〈申込方法〉

①インターネット(視聴覚ライブラリーHP)

※案内ちらしQRコードからも可能です

②電話(2316789)

③視聴覚ライブラリー窓口